

PFL プレフェンス L型擁壁

目隠し・メッシュフェンス基礎一体型製品

* 耐風圧 3.6 m/s 対応

<主な特長>

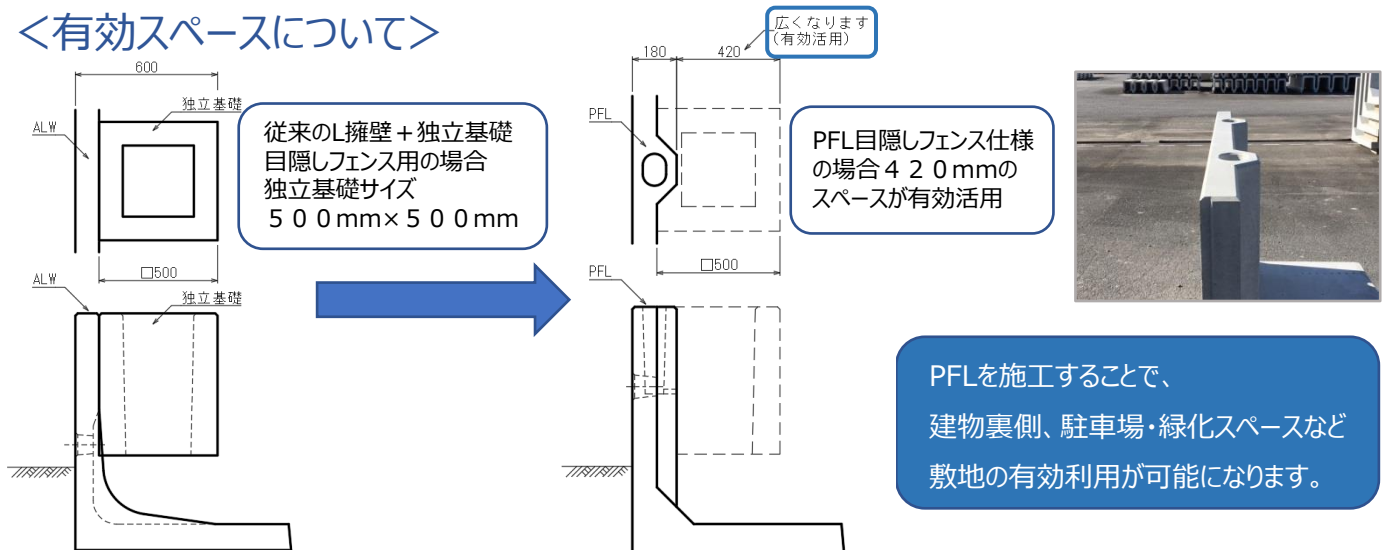
● 敷地の有効活用が可能

従来の独立基礎がなくなることにより、デッドスペースも出来ず、敷地の有効活用ができます。

● 基礎一体型で施工性が良い

従来はL型擁壁施工後に独立基礎を設置。PFLにおいては独立基礎一体型なので擁壁の施工だけで済みます。

<有効スペースについて>

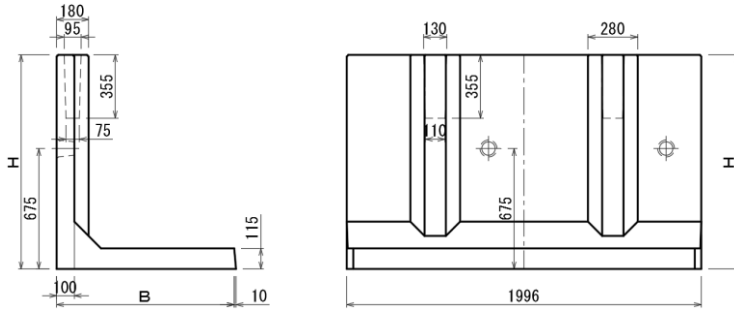


目隠しフェンス対応製品

・Vo=36m/s
 ・フェンス高さ1800mmまで

* P種（歩道用防護柵）にも対応

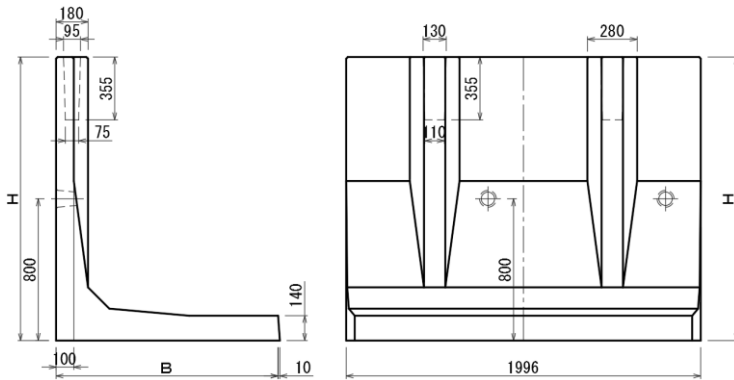
■ H600~H1200



[寸法表]

製品名	寸法		質量 (kg)
	H(mm)	B(mm)	
PFL-BF-60F	600	800	755
PFL-BF-80F	800	800	868
PFL-BF-100F	1,000	850	1,009
PFL-BF-120F	1,200	1,000	1,205

■ H1400~H2000



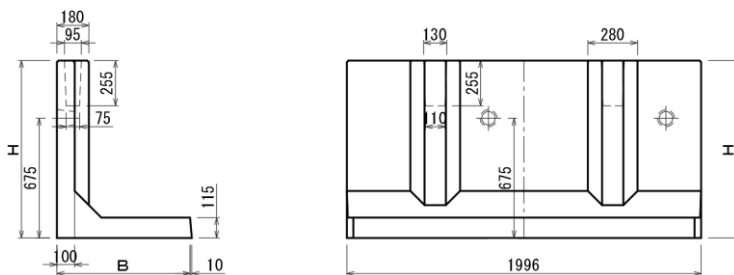
[寸法表]

製品名	寸法		質量 (kg)
	H(mm)	B(mm)	
PFL-BF-140F	1,400	1,100	1,677
PFL-BF-160F	1,600	1,250	1,888
PFL-BF-180F	1,800	1,350	2,067
PFL-BF-200F	2,000	1,500	2,279

メッシュフェンス対応製品

・Vo=36m/s
 ・フェンス高さ1500mmまで

■ H600~H1000



[寸法表]

製品名	寸法		質量 (kg)
	H(mm)	B(mm)	
PFL-MF-60F	600	550	621
PFL-MF-80F	800	650	790
PFL-MF-100F	1,000	750	959

<土質条件その他>

(宅地造成等規制法令第7条別表第二、第三より)

- 背面土の土圧係数 $KA=0.35$
- 背面土の単位体積重量 $\gamma_s=18.0\text{kN/m}^3$
- 基礎地盤との摩擦係数 $\mu=0.5$

* 上記土圧係数は、土の内部摩擦角(土のせん断抵抗角)

$\Phi=30^\circ$ の条件もクリアしています。

○鉄筋コンクリートの単位体積重量 $\gamma_c=24.0\text{kN/m}^3$

* 左記設計条件以外は別途ご相談ください。

株式会社 赤城商会

<http://www.akagi-sk.co.jp>



本社 群馬県渋川市吹屋1093-4 〒377-0203
 TEL:0279(24)3131 FAX:0279(23)1447
 首都圏支店 埼玉県川口市柳崎1-2-28 〒333-0861
 TEL:048(424)2250 FAX:048(424)2274